



寒さの中に春の気配を感じる頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

1月以降、感染力が非常に強いオミクロン株の影響から、日本全国で新型コロナウイルスの感染者数が爆発的に増加しました。寝屋川市でも、1日に500人を超える感染者が確認された日もあり、油断できない日々が続いています。

3回目のワクチン接種も始まっています。追加接種を希望する方は、早めの接種をお願いします。

ばらサミット

岸和田市長が来訪

第31回ばらサミットの開催都市に岸和田市が選ばれ、岸和田市長が来訪されました。

ばらサミットは、「ばら」を市町村の花として制定している地方公共団体などが集まり、ばらに関する情報交換や技術の交流などを通してばらの普及活動を行うことを目的に、毎年開催されています。本市もこの組織に加盟しています。

皆さんは“市の花”がばらってご存知でしたか？実は市役所や打上川治水緑地など、市内にはたくさんのおばらが植えられています。花期の5月～6月頃にぜひ探してみてくださいね。



成田山の豆まき

2月3日に成田山不動尊で行われた節分祭に参加しました。特設舞台での豆まきは、昨年同様新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となってしまいましたが、袴を着て、本堂で行われた追儺式（ついなしき）大護摩供にて新型コロナウイルスの一日も早い収束を祈願させていただきました。来年こそは特設舞台での豆まきができるといいのですが…。



施設整備工事がスタート 小中一貫校

第四中学校区小中一貫校施設整備工事が始まるにあたり、建設地の明和小学校を視察しました。世界的建築家の隈研吾氏設計監修の小中一貫校は、デザイン性に優れ、「寝屋川教育」をけん引してくれることでしょう。

新たなまちのシンボルとなる小中一貫校は令和5年度中に完成予定で、完成が今からとても楽しみです。これから工事の様子も少しずつ発信していきますね。

